

地域の公共交通を利用しましょう



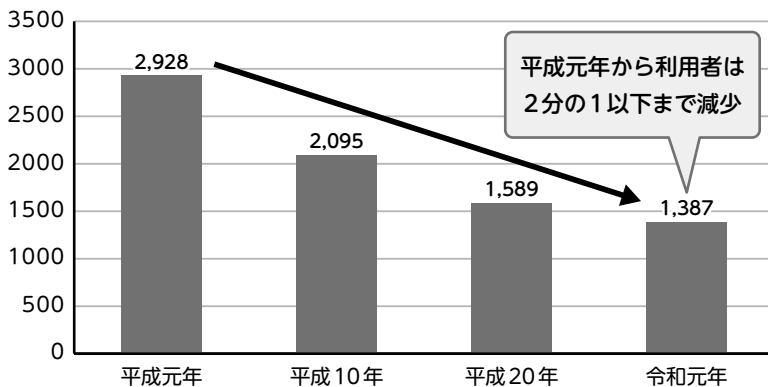
民間公共交通事業の現状

公共交通は、通勤や通学、買物や通院など、私たちの生活に欠かせない“移動”を支える大切な財産です。しかし、近年は鉄道や路線バス、タクシーといった公共交通機関の利用者は減少しており、また、新型コロナウイルス感染症の影響も大きく、これまでどおりに運行を続けていくことが非常に厳しい状況にあります。

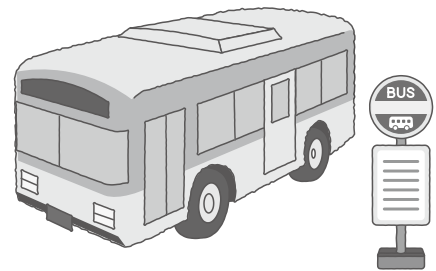
公共交通を確保・維持するため、外出の際には公共交通機関をぜひご利用下さい。

乗合バス輸送人員（三大都市圏を除く）

（単位：百万人）



国土交通省の統計情報「バスの車両数、輸送人員及び走行キロ」より
※三大都市圏とは首都圏、中京圏（名古屋など）、関西圏（大阪など）を指します。



飯塚市の路線バスの状況

- ◆ローカル5路線の全てが赤字
- ◆近年、路線の一部区間廃止など事業縮小が進んでいる。

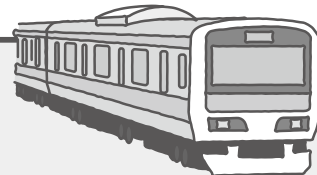
列車に乗って出かけてみませんか？

JR原田線（桂川～原田間）

かつては石炭輸送の主要な役割を担っていた原田線。今でも沿線には長崎街道宿場町の面影が残る内野宿や、かつての石炭輸送で使われていた線路の跡など、ローカル情緒あふれる景色を楽しむことができます。

JR後藤寺線（新飯塚～田川後藤寺間）

本市では、上三緒駅、筑前庄内駅が設置されており、それらの駅から、新飯塚駅経由で福岡市や北九州市へ移動できる貴重な路線となっています。



公共交通機関をこれからも維持・存続していくために ～地域の公共交通を利用しましょう～

（公共交通機関では、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しています。）

●お問合せ 地域公共交通対策課（☎ 内線 1441・1442） FAX:0948-22-5526